

# 平成29年度 横浜市学習状況調査結果

## 1 学年学習状況調査結果

30年度	よい状況と考えられる内容	指導・改善が必要と考えられる内容
2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の行動に気を付けて読むことができる。</li> <li>・大事なことを落とさないようにしながら、聞くことができる。</li> </ul> </li> <li>○算数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・対応などの操作によって、何が幾つ足りないかが分かる。</li> <li>・かさの正しい比べ方が分かる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・語と語の続き方に注意しながら、つながりのある文を書くことができる。</li> </ul> </li> <li>○算数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り下がりのある（2位数）－（1位数）の減法の計算ができる。</li> </ul> </li> </ul>
3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・配当漢字を文の中で正しく書くことができる。</li> <li>・目的に応じて、事例を挙げて書くことができる</li> </ul> </li> <li>○算数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・単位分数のいくつ分という見方の理解ができる。また、基準とする大きさを1とする見方ができる。</li> <li>・除法の式から、あてはまる具体的な場面が分かる</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や必要に応じて、文章などを利用したり要約したりすることができる。</li> </ul> </li> <li>○算数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・場面にに応じてどのようにあまりの操作をするかを考えることができる。</li> </ul> </li> </ul>
4年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて、事例を挙げて書くことができる。</li> <li>・ローマ字で表記されたものを読むことができる。</li> </ul> </li> <li>○算数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の単位の関係をとらえて、条件に合わせて時刻や時間を考えることができる。</li> <li>・単位分数のいくつ分という見方の理解ができる。また、基準とする大きさを1とする見方ができる。</li> </ul> </li> <li>○社会                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図を読み取り、写真と歩いた順序を関連付けることができる。</li> <li>・地域の生産活動の工夫について理解している。</li> </ul> </li> <li>○理科                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の生物を観察した情報から、生物のすみかについて考えることができる。</li> <li>・磁石に付いた釘がつながっているという事象から、次の時間の問題を見だし解決の見通しをもつことができる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の行動や会話から登場人物の性格をとらえることができる。</li> </ul> </li> <li>○算数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・数直線上の目盛りが表す数を小数、分数の2つの数で表せることが分かる。</li> </ul> </li> <li>○社会                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料から、スーパーマーケットの肉の売り方について読み取ることができる。</li> </ul> </li> <li>○理科                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の子葉の位置を理解している。</li> </ul> </li> </ul>
5年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くことができる。</li> <li>・登場人物の会話や行動描写から、その人物の性格を想像して読むことができる。</li> </ul> </li> <li>○算数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・伴って変わる二つの数量の間にきまりを見付け、その関係を用いて一方の量を考えることができる。</li> <li>・資料を観点ごとに整理した表から、2つの表を選択し、関連付けることで調べた資料の傾向を考えることができる。</li> </ul> </li> <li>○社会                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本地図の中で県の位置を理解している</li> <li>・C市の消火活動で、消防車が消火できないところを、消防艇が補完していることを考えることができる。</li> </ul> </li> <li>○理科                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・体積が同じであれば、形が変わっても重さが同じであることを説明することができる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国語                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・配当漢字を文の中で正しく読むことができる。</li> </ul> </li> <li>○算数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・除法について成り立つ性質を活用した際の余りの処理の仕方が分かる。</li> </ul> </li> <li>○社会                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料と年表から、井沢弥惣兵衛の開発により、当時の飯沼地区の人々の生活が豊かになったことを考えることができる。</li> </ul> </li> <li>○理科                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日の気温の変化する様子を適切に記録することができる。</li> </ul> </li> </ul>

<p><b>6年生</b></p>	<p>○国語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表を基に、分かったことを的確に書くことができる。</li> <li>・推薦のスピーチを聞いて、事物のよさを捉えることができる。</li> </ul> <p>○算数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗数が1より大きい場合に積は被乗数より大きくなり、除数が1より小さい場合は商は被乗数より大きくなるのが分かる。</li> <li>・与えられた情報から直方体をイメージし、条件に合うものを選ぶことができる。</li> </ul> <p>○社会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の米作りの盛んな地域を理解している。</li> <li>・地図帳を使い、「多久市」の西にある山の名前を調べることができる。</li> </ul> <p>○理科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人と魚の発生や成長とその変化について資料から差異点や共通点を読み取り、特徴を考察することができる。</li> </ul>	<p>○国語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の課題を解決するために、複数の本や文章などを比べて読み必要な情報を選ぶこと</li> </ul> <p>○算数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合同な三角形をかくこと</li> </ul> <p>○社会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Aさんが環境に優しい方法で稲を栽培していることについて考えること</li> </ul> <p>○理科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電磁石の強さの変化を調べる工夫をし、計画的に実験をすること</li> </ul>
-------------------	--	--

## 2 生活・学習意識調査結果

- 家の手伝いをしている子どもの割合が横浜市の平均より高く、高学年ほど手伝いをよくしている。
- 「あいさつを自分からしている」という質問に対して、「している」と回答した児童の割合は、低学年ほど高かった。
- 「授業で自分の考えを発表しているか」という質問に対して、「どちらかといえばしている。」という回答が多かったが、学年によっては「どちらかといえばしていない。」という学年もあった。低学年ほど自分の考えを発表している。
- 「いじめはどんな理由があってもいけない」という質問に対して、9割近くの子どものが「思います」と回答していた。
- 「自分にはよいところがありますか」という質問に対して、全学年を通して「そう思う」と回答した児童の割合は横浜市の平均より低かった。
- 「だれかの役に立つ人になりたいと思いますか」という質問に対して、「そう思う」と回答した子どもは多く、低学年は8割近くの子どものが人のために役に立ちたいと答えた。
- 「勉強は好きですか」という質問に対して、低学年ほど「好き」と回答した児童が多かった。
- 朝ごはんを毎日食べる児童が多い。

### 〈調査結果を踏まえての今後の取組〉

- 昨年度と同様「朝ごはんを毎日食べる」という児童が多かった一方、「食べないことが多い」という児童も少数いることや、睡眠や運動に関しても改善が必要な児童がいることも分かった。本校の学校教育目標は「健康でかやく子」であり、安定した生活リズムが保てるように毎月「健康貯金ファイル」などで指導している。
- 「あいさつをすすんでできるようになれば、自己肯定感も高まる」という想定のもと、あいさつ指導を通して自己肯定感を高める取組を進めていく。